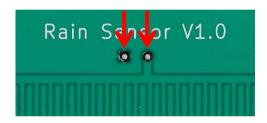
静電容量式レインセンサ基板

○センサの特徴

このセンサは静電容量式のレインセンサです。 雨粒が基板の上に落ちると、端子間の静電容量が変化します。その静電容量を読み取ることで、雨を検知することができます。 このセンサは従来の抵抗式とは違い、電極が腐食しないため、長時間の屋外使用でも耐久性が上がります。 また、基板のはんだ付け後に適切な追加で防水加工を施すと、センサを絶縁することが可能になります。

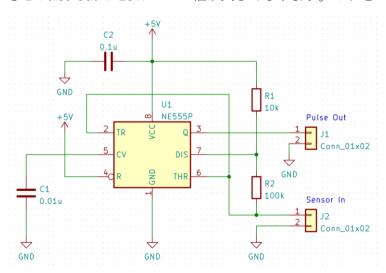
○接続方法

この端子間の静電容量を読み取ります。



○検出回路例

Sensor In 端子にセンサを接続し、Pulse Out の LOW パルス幅を読み取ることで静電容量測定ができます。雨がセンサに付着すると静電容量が増加します。静電容量が増加すると Pulse Out の LOW パルス幅が大きくなります。これをマイコン等で検出します。



販売ページ: https://www.switch-science.com/catalog/8202/

SKU: 8202

○注意事項

- ・検出回路は付属しておりません。回路例を参考に別途ご用意下さい。
- ・基板のレジスト色など製品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

○サポートページ

詳しい説明は以下のサイトをご覧下さい。



https://naoto64.github.io/Capacitive-Rain-Sensor/